

龜山天皇 第90代天皇。公家政治の改革を図り、蒙古襲来には自ら伊勢神宮祈願したが、幕府介入で道を絶たれた。

かめやまてんのう

引付衆始・・・1249 = 生。父は後嵯峨天皇。母は西園寺実氏女大宮院姑子。

幼少から父の寵愛を一身に受け、そのため兄の後深草と不仲。のちの大覚寺統(龜山系)と持明院統(後深草系)の両統対立の遠因となる。

北条時頼出家1256 = 7歳 :

・・・・・・1258 = **9歳** : **皇太弟となる。**

二統分化の因1259 = 10歳 : **父後嵯峨上皇の意思により、兄の後深草天皇に代わって即位。**

北条時頼没・1263 = 14歳 :

・・・・・・1267 = **18歳** :

北条時宗執権1268 = 19歳 : 皇子世仁親王が皇太子となり、龜山天皇の皇統が確立するようが見えたが、

二月騒動・・・1272 = 23歳 : ***後嵯峨院が没すると、皇位継承問題が生じたため、幕府は大宮院と諮って、龜山天皇を治世の君とする。親政で意欲的な政治を行い、**

元寇文永の役1274 = 25歳 : ***大宮院が幕府の要請を受け、世仁親王の後宇多天皇即位を決定し、龜山の院政が開始されると、いちだんと政治改革に拍車がかかり、**

・・・・・・1276 = **27歳** :

元寇弘安の役1281 = 32歳 :

北条時宗没・1284 = 35歳 :

霜月騒動・・・1285 = **36歳** :

・・・・・・1286 = 37歳 : ***幕府の引付にならって評定制の一大改革を断行、のちの公家評定制の基礎を確立するが、**

・・・・・・1287 = 38歳 : ***これに恐れを感じた幕府は、後宇多を廃し、後深草の皇子伏見を即位させ、後深草院政となる。**

久明親王將軍1289 = 40歳 : **失意のなか、出家。以後、離宮(のちの南禅寺)に引き籠り、**

平禅門の乱・1293 = 44歳 :

・・・・・・1294 = **45歳** :

・・・・・・1303 = **54歳** :

・・・・・・1305 = 56歳 : **没した。**